

令和7年(2025年)7月30日(水)
公益財団法人広島平和文化センター
国際会議場 坂本 (電話:242-7777 内線:5811)

「高校生が描いたヒロシマ 原爆の絵画展」の開催について

1 事業の趣旨

公益財団法人広島平和文化センターは、平成19年度から広島市立基町高等学校普通科創造表現コースの生徒及び被爆体験証言者と共同して「原爆の絵」を制作し、現在までに222点の作品が完成しています。

何度にもわたる打合せを重ねながら描かれる「原爆の絵」は、当時の惨状を克明に描き出すものでありながら証言者の記憶や思いに高校生が寄り添いつつ描いた、双方の「気持ち」も共に描き出しています。

これらの作品をより多くの方々に知っていただき、平和についての思いを深めてもらうため、広島国際会議場において、これらの原爆の絵の一部を展示する「高校生が描いたヒロシマ 原爆の絵画展」を平成29年度から、年に2回程度実施しており、今夏も以下のとおり開催します。

2 事業内容

- (1) 展示作品：222点のうち、今年6月に完成した17点を含む約33点を展示します。
- (2) 展示期間：令和7年8月6日(木) ※から令和7年8月20日(水) まで
- (3) 展示時間：9:00から17:00まで
- (4) 展示場所：広島国際会議場地下2階 展示室「サクラ」
- (5) 入場料：無料

※令和7年8月6日は、「ヒロシマの心を世界に」の一部として、同会議場地下2階の「ダリア②」で展示し、作者によるギャラリートークを、午前9:30と午後12:30の2回、実施します。

(展示時間：9:00から16:00まで)

問い合わせ先

主催・展示に関して：広島国際会議場 電話(082)242-7777

原爆の絵に関して：広島市立基町高等学校普通科創造表現コース 電話(082)221-1510

※同時期に、国際会議場1階ロビーにおいてJICA海外協力隊が派遣された国で原爆展を実施した様子を紹介する「JICAパネル展」を開催します。

(担当：広島県JICAデスク 新庄 080-2934-8494)

聞き、描く。共に、描く。高校生が描いたヒロシマ

原爆の絵画展

Atomic Bomb Drawings

-Drawings by High School Students of Hiroshima City-
~Collaborative works with Hibakusha, listening to their testimonies~

2025. **8.6** (Wed) ~ **20** (Wed) 9:00~17:00

※8月6日はダリア②で開催します(16:00まで)

広島国際会議場 地下2階 サクラ

International Conference Center Hiroshima B2F "Sakura"

入場無料
Admission Free

■ ギャラリートーク(作品解説/原爆の絵制作生徒による) 会場:ダリア②

Gallery Talk by Drawers at "Dahlia②" (Art Club students from Motomachi Senior High School)

8.6 (Wed) 1) 9:30~ 2) 12:30~ (各30分程度/about 30minutes each)

※8月6日については広島市主催「ヒロシマの心を世界に2025」のイベントです

広島市立基町高等学校 普通科創造表現コースでは2007年より毎年、原爆被害の実相を後世に伝えていくため被爆体験証言者とともに「原爆の絵」の制作に取り組んでおり、これまでに222点の絵を描いています。今回は、今年6月に完成した17点を含む約33点を展示します。記憶の継承の一つの形として、多くの方にご覧いただければ幸いです。(「次世代と描く原爆の絵」プロジェクト)



主催・展示に関して: 広島国際会議場 広島市中区中島町1-5(平和記念公園内)

原爆の絵に関して: 広島市立基町高等学校 美術科 広島市中区西白島町25-1

8月6日の展示・ギャラリートークに関して: 広島市市民局市民活動推進課

Tel (082)242-7777 Fax (082)242-8010
E-mail icch@pcf.city.hiroshima.jp

Tel (082)221-1510 Fax (082)221-5299
E-mail motomachi-h@e.city.hiroshima.jp

Tel (082)504-2131